熊谷市学童保育システム構築業務
公募型プロポーザル競争選定結果について

熊谷市学童保育システム構築業務を実施するに当たり、プロポーザル競争により優先交渉権者を下記のとおり選定しました。

記

1　業務委託名　　熊谷市学童保育システム構築業務

2　実施形式　　公募型プロポーザル競争

3　優先交渉権者　　青梅商工会議所

4　全提案者の名称（申込順）
青梅商工会議所

5　優先交渉権者の評価点

審査項目	配点	優先交渉権者
会社概要、実績等	200	148
調達要件	250	196
提案依頼要件	400	300
システム機能要件	125	91
システム運用保守要件	75	55
システム構築体制・環境等	200	139
その他企画提案事項	100	60
プレゼンテーション及びデモンストレーション	150	108
提案価格	50	50
その他経済性	450	450
機能要件	500	500
合計	**2500**	**2097**

6　優先交渉権者の選定理由及び選定経過

優先交渉権者である青梅商工会議所は、当該業務に目的を十分に理解し、豊富な導入実績により、必要なシステム及びサポート体制等について仕様を満足する提案を行い、提案内容の総合力の高さが評価された。

7　熊谷市学童保育システム構築業務プロポーザル審査委員会委員及び選任理由

氏名（所属）	選任理由
松田　有子（こども健康部長） 宮沢　隆律（保育課長） 市川　浩央（デジタル推進課長） 渡邊　豊正（学童保育担当副参事） 木村　修　（保育課副課長）	適正かつ適切な選定のための見識を有する者として、現に児童クラブ運営管理、DX 推進に携わる者から選任した。